

令和6年度 一般会計補正予算（第1号）

農林水産部 主要事業説明資料

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額	補正後予算額		部	農林水産部	
	項	01 農業費	40,000千円		28,894千円	68,894千円				
	目	02 農業総務費								
	事業	05 丹後王国「食のみやこ」支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興				38,000				2,000	
必要性	丹後王国「食のみやこ」の利用促進に向け、丹後王国展望台等跡地の活用に係る所要額を計上するもの。		主な財源	市債 農業関連施設整備事業債（合併特例債）					38,000	
事業概要	○実施設計委託料		40,000千円							
	<ul style="list-style-type: none"> ・丹後王国展望台跡地に遊具設置、園路整備 ・昆虫館を休憩施設として改修 ※整備費については、合併特例債を活用予定のため、今後の補正予算で計上予定。									

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	農林水産部
	項	01 農業費	2,473千円		7,537千円		10,010千円			
	目	02 農業総務費								
	事業	50 農業総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									2,473
必要性	農林水産事務を円滑に進めるため、会計年度任用職員の任用経費を追加するもの。		主な財源							
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人） 任用期間：令和6年7月～令和7年3月（9か月） ・報酬、職員手当、社会保険料等 ※令和6年6月は人事課の既決予算にて執行		2,473千円							

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額	補正後予算額		部	農林水産部
	項	01 農業費	1,174千円		0千円	1,174千円			
	目	03 農業生産基盤整備支援費							
	事業	01 京野菜生産加速化事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興			1,174					0
必要性	省力・低コスト生産に必要な機械・施設の導入（整備）を支援するため、所要額を計上するもの。		主な財源	府補 ほんまもん京ブランド 産地支援事業費補助金					1,174
事業概要	○生産・流通改善条件整備事業費補助金（府補助率：45%）		1,174千円						
	事業主体	事業内容	事業費	府補助金					
	久美浜町施設園芸組合	遮光ネット23枚	2,609千円	1,174千円					

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額	補正後予算額		部	農林水産部																			
	項	01 農業費	1,731千円		0千円	1,731千円																						
	目	03 農業生産基盤整備支援費																										
	事業	06 農業者等営農継続緊急支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																				
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興			1,731					0																			
必要性	令和6年1月24日からの大雪の影響により、被害を受けたパイプハウスの復旧を行う農業者を支援するため、所要額を計上するもの。		主な財源	府補 農業者等営農継続緊急支援事業補助金					1,731																			
事業概要	○パイプハウス復旧支援事業補助金		1,731千円																									
	実施主体：1団体																											
	対象経費：パイプハウスの復旧経費																											
復旧棟数：1棟																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>農業者</th> <th>事業内容</th> <th>補助対象事業費</th> <th>府補助金</th> <th>府補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1団体</td> <td>復旧</td> <td>3,351千円</td> <td>1,375千円</td> <td>1/2</td> </tr> <tr> <td>撤去</td> <td>117千円</td> <td>56千円</td> <td>1/2 (上限事業費290円/㎡) ※390㎡</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,468千円</td> <td>1,731千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								農業者	事業内容	補助対象事業費	府補助金	府補助率	1団体	復旧	3,351千円	1,375千円	1/2	撤去	117千円	56千円	1/2 (上限事業費290円/㎡) ※390㎡	合計		3,468千円	1,731千円	
農業者	事業内容	補助対象事業費	府補助金	府補助率																								
1団体	復旧	3,351千円	1,375千円	1/2																								
	撤去	117千円	56千円	1/2 (上限事業費290円/㎡) ※390㎡																								
合計		3,468千円	1,731千円																									
※ハウス共済加入者の補助率は1/2																												

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	農林水産部
	項	01 農業費	3,780千円		13,605千円		17,385千円			
	目	04 農業振興費								
	事業	05 地域農業ブランド推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									3,780
必要性	果樹農家及び果樹園地面積の減少に歯止めをかけるため、地域おこし協力隊制度を活用して将来の果樹農家の担い手確保に要する経費を追加するもの。		主な財源							
事業概要	<p>○果樹振興に係る経費 3,780千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊（共創型、2人、新規） <p>※令和6年9月に着任（予定）</p> <p>「共創型隊員」とは、市から協力隊設置業務を受託した法人、任意の団体等が協力隊員の活動を行う者として雇用した者のうちから、受入団体等の推薦を受けて、市が委嘱するもの。</p> <p>※当初予算では、昨年度からの継続者1人分を計上</p>									

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	農林水産部
	項	01 農業費	423千円		0千円		423千円			
	目	04 農業振興費								
	事業	07 京丹後食のふるさとづくり事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									423
必要性	豊富で多彩な本市産食材のPRと消費喚起を図るため、所要額を計上するもの。		主な財源							
事業概要	<p>○「食のふるさと」魅力発信経費 423千円</p> <p>本市産食材を活用している都市部での飲食店の更なる掘り起こしを行い、魅力発信拠点として店舗リストをHP・SNS等で発信して本市産食材の知名度向上を図るとともに、生産者の販路開拓と店舗来客者からの購買誘導を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗の掘り起こし（旅費等） 234千円 ・店舗用スタンドポップ、ステッカー 189千円 <p>※本市ふるさと納税サイト等のQRコードを表示し、購買を促すポップ等を各店舗に設置</p>									

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	農林水産部	
	項	01 農業費	4,359千円		600千円		4,959千円				
	目	04 農業振興費									
	事業	09 有機農業拡大推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興			1,324						3,035	
必要性	<p>国において「みどりの食料システム戦略」が策定され、全国的に持続可能な食料システムの構築が図られている中、本市においても環境に配慮した農業と、消費者から選ばれる産地づくりを推進するため、所要額を追加するもの。</p>		<p>主な財源</p>	府補 有機農業産地づくり推進事業交付金 1,324							
				事業概要		<table border="0"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>○みどりの農産物認定委員会経費（3回分） 委員謝金（6人）108千円、費用弁償（5人）39千円 ※市独自の認定制度の創設、運用等を年度内に行う予定</p> <p>○有機農業実施計画策定検討会経費（2回分） 委員謝金（8人）96千円、費用弁償（7人）30千円 ※令和6年度末までに令和7年度からの5か年の実施計画を策定予定</p> <p>○消耗品費 1,075千円 ・学校給食提供用有機米の購入費用 市内小中学校全23校でR6年11月～R7年3月の期間中、5日間提供 23校児童生徒可食料353kg/日×5日間＝1,765kg ・みどりの農産物PR用米 ※市開催イベント等でのPR用</p> <p>○印刷製本費 78千円 京丹後市みどりの農産物認定ステッカー （150枚×2種類の認定制度用、カラー） ※令和6年産有機米用</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>○オーガニックライフスタイルアドバイザー経費（5回分） 謝金（1人）45千円、費用弁償（1人）9千円 ※有機農業の推進方法等に関する助言を受けるもの。</p> <p>○有機農業実施計画策定に係る先進地視察経費 279千円 ・職員旅費（延べ10人） 218千円 ・有料道路通行料、駐車場使用料 61千円 ※千葉県木更津市、山形県鶴岡市（有機農業実践の先進地） ※岡山市、淡路市（有機資材活用の先進地）</p> <p>○有機農業拡大支援事業補助金 2,600千円 対象者：市内で有機農業を行う農業者、法人 対象経費：有機農業を新規又は規模拡大するために必要な資機材等 補助率：1/2以内 補助上限：個人300千円、法人500千円</p> </td> </tr> </table>					
<p>○みどりの農産物認定委員会経費（3回分） 委員謝金（6人）108千円、費用弁償（5人）39千円 ※市独自の認定制度の創設、運用等を年度内に行う予定</p> <p>○有機農業実施計画策定検討会経費（2回分） 委員謝金（8人）96千円、費用弁償（7人）30千円 ※令和6年度末までに令和7年度からの5か年の実施計画を策定予定</p> <p>○消耗品費 1,075千円 ・学校給食提供用有機米の購入費用 市内小中学校全23校でR6年11月～R7年3月の期間中、5日間提供 23校児童生徒可食料353kg/日×5日間＝1,765kg ・みどりの農産物PR用米 ※市開催イベント等でのPR用</p> <p>○印刷製本費 78千円 京丹後市みどりの農産物認定ステッカー （150枚×2種類の認定制度用、カラー） ※令和6年産有機米用</p>	<p>○オーガニックライフスタイルアドバイザー経費（5回分） 謝金（1人）45千円、費用弁償（1人）9千円 ※有機農業の推進方法等に関する助言を受けるもの。</p> <p>○有機農業実施計画策定に係る先進地視察経費 279千円 ・職員旅費（延べ10人） 218千円 ・有料道路通行料、駐車場使用料 61千円 ※千葉県木更津市、山形県鶴岡市（有機農業実践の先進地） ※岡山市、淡路市（有機資材活用の先進地）</p> <p>○有機農業拡大支援事業補助金 2,600千円 対象者：市内で有機農業を行う農業者、法人 対象経費：有機農業を新規又は規模拡大するために必要な資機材等 補助率：1/2以内 補助上限：個人300千円、法人500千円</p>										

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	農林水産部
	項	01 農業費	7,000千円		33,275千円		40,275千円			
	目	07 農地費								
	事業	02 農業競争力強化農地整備事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									7,000
必要性	<p>営農労力の省力化を図り、収益性の高い農業経営の実現を目指すため、弥栄町吉澤地区において、ほ場整備事業を実施するための所要額を追加するもの。</p>		主な財源							
事業概要	<p>○測量委託料 吉澤地区地形図作成（56ha） ほ場整備実施計画の策定に必要となる地形図を作成</p> <p>※参考 今後のスケジュール（予定） 令和6年度：地形測量 令和7～10年度：実施計画策定 令和11年度：事業採択予定 令和17年度：事業完了</p>		7,000千円	7,000千円						

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額	補正後予算額	部	農林水産部		
	項	01 農業費	50,000千円		145,000千円	195,000千円		課	農林整備課	
	目	07 農地費								
	事業	05 農業水路等長寿命化事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他			
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興			35,000	8,600		6,000			
必要性	老朽化した黒部揚水機場及び用水路等について、早期に事業完成させるため、所要額を追加するもの。		主な財源	分担金	農業水路等・長寿命化防災減災事業分担金				6,000	
				府補	農山漁村地域整備交付金				35,000	
事業概要	○工事請負費		50,000千円							
	【黒部揚水機場改修】									
		変更前事業費	追加事業費	変更後事業費						
		80,000千円	50,000千円	130,000千円						
		<ul style="list-style-type: none"> 追加工事の内容：用水管及び用水路の改修 令和6～7年度の2カ年で改修を計画していたところ、国の交付金が増額見込みのため、前倒して実施するもの。 								
		※令和7年度への繰越明許費を設定（完了予定：令和7年6月） 繰越額：78,000千円								

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	農林水産部
	項	02 林業費	46千円		38,821千円		38,867千円			
	目	03 森林整備費								
	事業	07 森林環境整備事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興			△ 32		78		0		
必要性	森林環境譲与税等を活用し、森林が有する多面的機能の普及啓発を通して、自然環境の保護・保全意識の向上を図り、もって森林整備の推進に寄与するため、所要額を追加するもの。		主な財源	府補	豊かな森を育てる府民税市町村交付金				△ 32	
				繰入金	豊かな森を育てる基金繰入金				24	
				繰入金	森林環境譲与税基金繰入金				54	
事業概要	○自然環境保全意識啓発【所管：生活環境課】 ・講師謝金等（4人） <内山ブナ林観察会> 市民が自然環境に触れ合い、森林の働きや生態系の重要性を理解してもらい、森林保全の意識を高めることを目的に実施 ※実績 R4 春・秋 51人 R5 春・秋 25人		46千円	46千円	（参考） 主な財源については、豊かな森を育てる府民税市町村交付金の減額があったため、基金で調整					

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額	補正後予算額		部	農林水産部
	項	03 水産業費	295千円		1,387千円	1,682千円			
	目	02 水産業振興費							
	事業	01 内水面漁業振興支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	03 つくり育てる漁業と海業の推進			31					264
必要性	河川・湖の水産資源の増殖・確保のための事業を実施する内水面漁業協同組合等を支援するため、所要額を追加するもの。 また、漁業者が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援するため、補助制度を創設するもの。		主 な 財 源	府補	内水面漁業振興対策事業費補助金				31
事業概要	<p>○河川種苗放流事業補助金（補助率：1/3以内に府補助分を加算した額） 31千円 補正理由：京都府の補助金額の決定に伴う補助金交付額の増額 京都府補助額：当初 701千円 ⇒ 交付決定額 732千円※31千円の増 補助対象者：野間漁業協同組合《野間川》、上宇川漁業協同組合《宇川》、 京都府漁業協同組合《離湖》</p> <p>○水産多面的機能発揮対策事業補助金（補助率：3/10以内） 264千円 事業概要：河川清掃、水産多面的機能の理解増進に資する啓発イベント、 モニタリング、浚渫、やなの設置 補助対象事業実施者：宇川のアユを増やす会(内水面漁業団体等で作る団体) 事業費：1,507千円 補助額：国 979千円(65%)、府 264千円(17.5%)、市 264千円(17.5%) ※国、府は、直接交付。</p>								

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	農林水産部
	項	03 水産業費	3,200千円		1,602千円		4,802千円			
	目	02 水産業振興費								
	事業	02 漁業振興支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	03 つくり育てる漁業と海業の推進									3,200
必要性	漁業経営の安定と水産資源の確保を図るために必要な機械の導入を支援するため、所要額を追加するもの。		主な財源							
事業概要	<p>○共同利用施設設置事業補助金（補助率：1/3以内） 3,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 「丹後とり貝」養殖用漁場観測水質計自動昇降装置 1基 補助対象者：京都府漁業協同組合 補助額：府2,550千円、市1,700千円 総事業費：5,610千円 補助対象経費5,100千円 袖志漁港冷凍冷蔵庫 1台 補助対象者：京都府漁業協同組合 補助額：府1,500千円、市1,500千円 事業費：4,500千円 									

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	農林水産部
	項	03 水産業費	1,094千円		5,250千円		6,344千円			
	目	03 漁港管理費								
	事業	02 漁港整備事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	03 つくり育てる漁業と海業の推進						54	1,040		
必要性	遊漁港における漁業者の生産活動及び船舶の出入港の安全を確保するため、落橋した橋梁の復旧に要する経費を追加するもの。		主な財源	分担金 漁港整備事業分担金 54						
事業概要	○遊漁港橋梁復旧工事 橋梁修繕一式 L=4.9m ※令和6年1月に落橋		1,094千円							

令和6年度 一般会計補正予算（第1号）

商工観光部 主要事業説明資料

予算科目	款	05 労働費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 労働諸費	2,861千円		8,387千円		11,248千円			課	商工振興課
	目	01 労働諸費									
	事業	01 人材確保・就職促進対策事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興									2,861	
必要性	京都市内で介護、福祉、医療系人材の確保を目的に合同企業説明会を開催するとともに、市外からの転入を伴う従業員を雇用する事業所を支援することで、市内事業所の人材確保の推進を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	<p>○京丹後市地域雇用促進協議会負担金 2,061千円</p> <p>・福祉・医療系合同企業説明会の開催 2,061千円</p> <p>健康長寿社会の持続的な実現に向けて、介護、福祉、医療系の人材確保を図るため、京都市内で合同企業説明会を開催。 (12月～1月頃の開催を想定)</p> <p>【内訳】 DM発送 90千円 会場設営費 1,971千円</p> <p>○京丹後市事業所住宅手当支援事業補助金 800千円</p> <p>市内事業所が市外からの転入を伴う従業員を雇用するに当たり、従業員に支給する住宅手当等の一部を補助し、市内事業所の人材確保を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象従業員 就労に当たり市外から新たに転入した者 ・対象経費 対象従業員に支給する住宅手当等に要する費用 ・補助率等 1/2以内（1人当たり上限10千円/月） ・補助期間 対象従業員の雇用から3年 										

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	4,827千円		39,579千円		44,406千円			課	商工振興課
	目	02 商工振興費									
	事業	02 丹後地域地場産業振興センター運営支援事業									
総合計画 計画項目	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	4,827		
必要性	正面入り口自動ドアの下部レールが経年劣化により腐食し、開閉に支障をきたしており、修繕を実施する必要があるため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○丹後地域地場産業振興センター大規模改修補助金 4,827千円 正面入り口の外側自動ドア下部レールが経年劣化により腐食し膨張しているため、開閉のたびに擦れている。夏場は外気温でさらに膨張し、ドアが途中で止まってしまう状況。応急処置で錆の除去を行って運用しているが限界となっている。側面のサッシ内部及びガラス部分も一体であるため、自動扉全体の交換が必要なため修繕を行う。										

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部
	項	01 商工費	45,194千円		4,022千円		49,216千円			課
	目	02 商工振興費								
	事業	05 地域経済循環促進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	30,959						14,235		
必要性	物価高騰対策及び消費喚起としてデジタルポイントにて、プレミアムデジタル商品券を発行する。また、クレジットカードからチャージを可能とするシステム改修を行い、利便性の向上を図るため、所要額を追加するもの。	主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金						30,959
事業概要	<p>○プレミアムデジタル商品券発行事業補助金 40,266千円</p> <p>【交付先】京丹後デジタルポイント運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> プレミアムデジタル商品券発行 40,266千円 <p>チャージ金額5,000円で6,000円分の買物ができるプレミアムデジタル商品券（プレミアム分1,000円）を発行。</p> <p>発行数：40,000セット（先着順）</p> <p>商品券利用期限：令和7年3月16日</p> <p>商品券プレミアム分（1,000円×40,000セット） 40,000千円</p> <p>広報チラシ作成費 177千円</p> <p>新聞折込手数料 89千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> チャージ機能システム改修 4,928千円 <p>現金だけでなくクレジットカードでもチャージできるようにシステム改修を行い、プレミアムデジタル商品券の販売促進及び利用者の利便性向上につなげる。</p> <p>プレミアムデジタル商品券運用改修 473千円</p> <p>クレジットチャージ機能追加 4,455千円</p>								

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	3,040千円		13,221千円		16,261千円				
	目	02 商工振興費									
	事業	06 自然あふれるビジネスモデル推進事業							課	商工振興課	
総合計画 計画項目	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
										3,040	
必要性	<p>令和3年度より、テレワーク戦略推進戦略に基づき、市内のテレワーク環境を有する施設・様々なサービスを持つ事業者や関連機関が一体となって、多様なニーズに対応したテレワーク・ワーケーションプログラムを造成し、都市部企業からの研修等を受け入れ、関係人口の拡大を図ってきた。令和6年度については、都市部企業・人材の誘致に向けた取り組みを重点的に実施し、サテライトオフィス誘致数目標達成を行うため、所要額を追加するもの。</p>		主な財源								
事業概要	<p>○コーディネート業務委託料 2,500千円</p> <p>既決予算額 11,000千円 執行済額 0千円 執行予定額 13,500千円 差引補正額 2,500千円</p> <p>【費用内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ターゲット企業選定・誘致資料作成費 1,200千円 企業誘致活動 1,100千円 一般管理費 200千円 <p>令和5年度までは本市での取組の認知度向上のため、都市部企業へ広く周知を実施し、企業研修やサテライトオフィス誘致等幅広く広報を行ってきた。令和6年度においては、具体的なターゲット企業を選定し、サテライトオフィス誘致に特化した都市部企業へ展開することで、都市部企業・人材誘致の促進を図る。</p>				<p>○ふるさとテレワーク推進事業補助金 540千円</p> <p>テレワーク環境の整備及びサテライトオフィスの設置・運営を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> お試しサテライトオフィス事業 <p>15千円 × 6件 × 6月 = 540千円</p> <p>対象経費： コワーキングスペース利用料</p> <p>補助率： 対象経費の1/2</p> <p>上限額： 月15千円</p> <p>対象期間： 連続した6か月</p> <p>都市部企業がサテライトオフィスを設置するにあたり、テナント等の賃借料などの経費等が高いハードルとなっている。 当補助金でオフィス環境が整備されている市内コワーキングスペースの利用料を支援し、地域での活動（働き方、交流）を体験してもらうことで、企業の参入ハードルを下げ、長期の定着を目指す。また、市内のコワーキングスペース利用の促進や利用者拡大も見込まれる。</p>						

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部
	項	01 商工費	3,368千円		3,020千円		6,388千円			
	目	02 商工振興費								
	事業	12 大阪・関西万博連携事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興								3,368	

必要性	<p>2025年大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現とSDGsの達成の趣旨に賛同し、ものづくりや豊かな自然環境を活かした本市ならではの万博への参画に向けた取組と、2025年に京都府立医科大学、大阪観光局と連携して開催予定である世界長寿サミットに向けた協議を進めるため、所要額を追加するもの。</p>	主な財源	
-----	--	------	--

事業概要	<p>○地域一体型オープンファクトリーイベント実施業務委託料 3,000千円</p> <p>2025大阪・関西万博の来場者を京丹後に誘客するための受入体制整備としてコーディネーター育成やプレツアーを実施するもの。 受入側の企業や受入側の企業間を案内するコーディネーターのプレツアーに向けたワークショップ実施などの準備を行った後、地元の学生や国内外のクリエイター向けプレツアーの実施を行う。あわせてチラシ、Web等の広報物も作成する。 なお、コーディネーターは単に観光案内人ということではなく、ツアー参加者と受入事業者とのビジネスチャンスを生むきっかけになってもらうことや、地域の方に地場産業の魅力を伝え、雇用確保の一助となるような働きを担ってもらうことを想定している。</p>	<p>○世界長寿サミット開催準備経費 192千円</p> <p>京都府立医科大学、大阪観光局との打ち合わせを行うための経費 職員旅費、駐車場使用料、有料道路通行料</p> <p>○京丹后市万博推進協議会ワーキンググループ開催経費 176千円</p> <p>ワーキンググループ出席者費用弁償</p>																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>実施時期</th> <th>回数</th> <th>規模</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・コーディネーターワークショップ</td> <td>8月～1月</td> <td>複数回</td> <td>約5人</td> </tr> <tr> <td>・ガイドワークショップ</td> <td>7月～10月</td> <td>3回</td> <td>約15社</td> </tr> <tr> <td>・プレツアー 国内外クリエイター向け</td> <td>10月～12月</td> <td>4回</td> <td>約5人</td> </tr> <tr> <td>学生向け</td> <td>7月～3月</td> <td>3回</td> <td>約10人</td> </tr> <tr> <td>・チラシデータ作成</td> <td>10月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・Web公開</td> <td>3月</td> <td></td> <td>約15社</td> </tr> </tbody> </table>	内容	実施時期	回数	規模	・コーディネーターワークショップ	8月～1月	複数回	約5人	・ガイドワークショップ	7月～10月	3回	約15社	・プレツアー 国内外クリエイター向け	10月～12月	4回	約5人	学生向け	7月～3月	3回	約10人	・チラシデータ作成	10月			・Web公開	3月		約15社
内容	実施時期	回数	規模																										
・コーディネーターワークショップ	8月～1月	複数回	約5人																										
・ガイドワークショップ	7月～10月	3回	約15社																										
・プレツアー 国内外クリエイター向け	10月～12月	4回	約5人																										
学生向け	7月～3月	3回	約10人																										
・チラシデータ作成	10月																												
・Web公開	3月		約15社																										

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	750千円		0千円		750千円			課	商工振興課
	目	02 商工振興費									
	事業	19 商工業総合振興事業							国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興									750	
必要性	<p>本市商工業の総合的な振興、活力のある地域経済の発展と豊かな市民生活の実現を推進するため、京丹後市商工業総合振興条例に基づき「京丹後市新経済戦略推進会議」を運営し、同条例に基づく施策の推進、評価、見直しを行うもの。</p>		主な財源								
事業概要	<p>○新経済戦略推進会議（3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員数18人（市外委員6人、市内委員12人） ・委員報酬 396千円 ・費用弁償 354千円 		750千円								

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	2,200千円		590千円		2,790千円			課	商工振興課
	目	03 繊維産業振興費									
	事業	01 産地振興事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興										2,200
必要性	<p>丹後織物工業組合を主体とした販路開拓・人材育成・技術継承等に係る織物振興施策及び令和5年度に策定された「タンゴオープンヴィレッジ構想」の実現に向けた施策を支援するため、所要額を追加するもの。</p>		主な財源								
事業概要	<p>○丹後織物産地振興事業費補助金 1,700千円</p> <p>丹後織物工業組合が実施するTANGO OPEN CENTER事業への支援として、府と与謝野町と協調し実施するもの。 産地の商談のハブとしての機能と新商品開発等を推進。</p> <p>令和6年度総事業費10,000千円 負担割合：府50%、組合25%、 市町25%（内 京丹後市68%、与謝野町32% R5割合参考） ※市町の負担割合は人口割及び稼働織機台数割にて算出（R3実施の織物実態調査の統計調査結果を参照）</p> <p>○タンゴオープンヴィレッジ[®] 構想実施支援補助金 500千円</p> <p>令和5年度に丹後織物工業組合が策定した「タンゴオープンヴィレッジ構想基本計画」に基づいて実施する事業を支援するもの。</p> <p>令和6年度総事業費：1,000千円（補助割合 1/2）</p>										

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	367千円		21,887千円		22,254千円			課	商工振興課
	目	03 繊維産業振興費									
	事業	02 新シルク産業創造事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興										367
必要性	新シルク産業創造館における消防設備等の点検により不具合が判明し、修繕を実施する必要があるため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○防火設備修繕工事（1か所） 防排煙設備（防火扉）の部材取替 ※玄関ホールと1階実験室前廊下の間の防火扉	367千円									

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	5,802千円		0千円		5,802千円			課	観光振興課
	目	05 観光振興費									
	事業	01 “旬”でもてなす食の観光推進事業							国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進									5,802	
必要性	<p>「美食都市アワード2024」の受賞を受け、本市の強みである“食の魅力”に磨きをかけ、市内外の料理人が協調して全国に「“旬”でもてなす食の観光」を発信することにより、豊富で多彩な旬の食を活かした滞在型観光を推進するため、所要額を計上するもの。</p>		主な財源								
事業概要	<p>○「食」を通じた観光誘客プロジェクト 5,802千円</p> <p>美食都市「京丹後」シティプロモーション委託事業 4,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後 gastroノミーシンポジウム開催（市内：秋、1回） ・ミシュランシェフ等との交流会実施（市内：秋、1回） ・PR事業（メディアによる取材、編集、記事掲載） <p>日本美食都市フォーラム参加負担金（東京：10月、1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受賞5都市参加 800千円 <p>職員旅費 252千円</p> <p>駐車場使用料、有料道路通行料 50千円</p>										

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	1,347千円		10,696千円		12,043千円			課	観光振興課
	目	05 観光振興費									
	事業	02 1初回世界ジオパーク推進事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進									1,347	
必要性	<p>日本ジオパークの全国大会に参加し、本市の取組を発信するほか、市内ジオサイトの案内看板を整備し、山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの貴重な地質遺産を保護保全、教育や産業振興への活用を図るため、所要額を追加するもの。</p>		主な財源								
事業概要	<p>○日本ジオパーク全国大会 開催時期：8月30日～9月1日 開催場所：青森県下北エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国大会参加旅費 564千円 ジオパーク認定ガイド（2人）、職員（1人） ・全国大会参加登録料 17千円 <p>○京丹後市ジオパーク案内看板貼替 766千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジオサイト看板 5基 		581千円								

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部
	項	01 商工費	2,000千円		2,592千円		4,592千円			
	目	05 観光振興費								
	事業	03 滞在型観光地づくり推進事業								
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	2,000	

必要性	滞在型観光地としての魅力の創出を進め、まちの活性化及び交流人口の拡大を図るため、友好都市との連携強化を行うとともに、市内事業者の体験コンテンツづくりを支援するため、所要額を追加するもの。	主な財源
-----	---	------

事業概要	<p>○木津川市との交流事業 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 木津川市・京丹後市交流事業協議会負担金 【構成団体】 木津川市、京丹後市観光公社、京丹後市 【事業概要】 平成20年に締結した「京丹後市と木津川市との間の友好都市提携に関する盟約書」に基づく、京丹後市内での宿泊補助を実施するとともに、消費喚起と市内周遊に向け京丹後市内で利用できるクーポンを京丹後デジタルポイントで付与する。 【対象者】 木津川市民 【補助内容】 令和6年7月（予定）～令和7年3月（先着：400人） 宿泊補助：上限2,000円/人・泊 デジタルポイント：500円/人 ※京丹後デジタルポイントの普及を図るとともに、デジタルポイントの付与と市内周遊の関係を確認するための実証的取組み 	<p>○滞在観光地づくり「顧客体験価値向上」支援補助金 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 滞在型観光地としての魅力向上のため、市内の体験コンテンツの新規造成や既存コンテンツの磨き上げ、宿泊事業者との連携などの経費を支援することで、市内周遊の促進と観光消費額の増加を目指す。 大阪・関西万博を見据え、顧客体験価値の向上を図り、滞在型観光地としての魅力の創出を進める。 【補助対象】 補助対象事業に要した経費（食糧費、人件費等対象外経費あり） 【対象者】 市内の各種体験事業者 【補助額】 上限100千円 【想定件数】 10件 【補助率】 2/3
------	--	--

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	1,350千円		15,761千円		17,111千円			課	観光振興課
	目	05 観光振興費									
	事業	04 日本一の砂浜海岸づくり推進事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進									1,350	
必要性	ビーチを活用した地域のにぎわいづくりに取り組む地域の団体・組織に対して、地域おこし協力隊制度を活用し、通年型の観光誘客を目指すため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○地域おこし協力隊活動経費 ・地域おこし協力隊（委託型・1人） 【受入団体】 夕日ヶ浦観光協会 【活動内容】 砂浜海岸のにぎわいづくり、観光誘客活動等 【活動期間】 令和6年11月（予定）～令和7年3月 ※最大3年間 【委託費用】 1,350千円（5か月間）		1,350千円								

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	20,000千円		30,000千円		50,000千円			課	観光振興課
	目	05 観光振興費									
	事業	05 イバウト・宿泊促進強化事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進						20,000				0
必要性	観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、魅力ある観光地づくりに資するインフラ整備等の事業に対して補助金を交付し、本市の美しい自然や温泉等豊かな資源を活かした個性ある観光地づくりを推進するため、所要額を追加するもの。		主な財源	繰入金 観光イバウト整備等促進実行調整費基金繰入金 20,000							
事業概要	○観光インフラ整備等促進事業補助金 20,000千円 既決予算額 30,000 千円 執行見込額 50,000 千円 補正額 20,000 千円 ※令和6年度5月末現在交付決定件数 4件 ※事前相談件数 3件										

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	41,437千円		100,802千円		142,239千円			課	観光振興課
	目	05 観光振興費									
	事業	08 地域総ぐるみ観光地づくり事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進										41,437

必要性	<p>京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部（京丹後市観光公社）が大阪・関西万博開催に向けた誘客事業を展開するため、観光プロモーション、ヘルスツーリズム、航空会社との連携事業等に対し財政支援を行い、観光振興を図るため、所要額を追加するもの。</p>	主な財源	
-----	---	------	--

事業概要	<p>○京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部補助金 34,500千円 【事業費】（補正後補助金：100,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外観光プロモーション・マーケティング事業 30,176千円 ・インナープロモーション事業 160千円 ・「海の京都」認定観光案内所事業 100千円 ・総務、管理、受託業務事業 3,264千円 ・支部事業 800千円 	<p>○地域おこし協力隊活動経費（1人：1か月） 270千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により活動に影響を受けた隊員（令和4年3月着任）の任期特例（総務省のコロナ特例措置）により、1か月間の任用期間の延長（3月1日～3月31日）を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：令和4年3月に任用した隊員
	<p>○地域活性化起業人制度受入事業負担金 6,667千円</p> <p>総務省「地域活性化起業人制度」（1企業最長3年）を活用し、観光に関する専門的なノウハウや知見を有する大手企業の社員を受け入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受入社員数：1人（日本航空） ・受入期間：令和6年8月1日～令和7年3月31日 ・配属部署：商工観光部観光振興課 [勤務場所：京丹後市観光公社] 	

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	4,900千円		53,986千円		58,886千円			課	観光振興課
	目	06 観光等施設費									
	事業	01 海浜等施設管理事業							国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進				4,700					200	
必要性	海水浴場等に設置されているトイレの洋式化を行うことにより、観光客等の利便性及び快適性の向上を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源	市債 観光施設整備事業債（合併特例債） 4,700							
事業概要	○海水浴場設置トイレ洋式便器化工事 4,900千円 [男子トイレ] 小天橋、琴引浜・遊、小浜、砂方、竹野（1か所）、中浜（2か所）、浜詰（3か所） [男女両方] 久僧（2か所） 令和5年度に海水浴客等の利便性及び快適性の向上を図るため、7海水浴場10か所の女子トイレ（1基）を洋式化しており、令和6年度は男子トイレ（1基）を洋式化するもの。										

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	1,100千円		15,357千円		16,457千円			課	観光振興課
	目	06 観光等施設費									
	事業	02 自然公園管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進				1,000					100	
必要性	国立公園及び国定公園区域内にある小天橋海水浴場の洋式化を行うことにより、観光客等の利便性及び快適性の向上を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源	市債 観光施設整備事業債（合併特例債） 1,000							
事業概要	○海水浴場設置トイレ洋式便器化工事 [男子トイレ] 小天橋（2か所） 令和5年度に海水浴客等の利便性及び快適性の向上を図るため、小天橋2か所の女子トイレ（1基）を洋式化しており、令和6年度は男子トイレ（1基）を洋式化するもの。		1,100千円								

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	10,000千円		67,820千円		77,820千円			課	観光振興課
	目	06 観光等施設費									
	事業	04 観光等指定管理施設大規模改修事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進				9,400					600	
必要性	<p>森林公園スイス村の雪上車（箱バン）の走行装置が経年劣化に伴い損耗している。冬季シーズン中に故障し走行不能になると、施設の運営に支障が出るため、車両を更新する必要があることから、所要額を追加するもの。</p>		主な財源	市債 観光施設整備事業債（合併特例債） 9,400							
事業概要	<p>○森林公園スイス村 雪上車購入（1台） 9,900千円</p> <p>購入から20年以上が経過しており、車両点検（R6.3月）の結果、経年劣化によるクローラーゴムベルトの亀裂、ゴムベルトを回すスプロケットや転輪類のベアリングの損耗、ぐらつきがみられる状況。 スイス村では、積雪時での対応車両（圧雪車、スノーモービル、軽トラック）は、いずれも定員2名までであり、緊急時を含めた団体利用者の輸送に対応できる車両が必要であることから、雪上車の更新を行う。</p> <p>○森林公園スイス村 既存雪上車処分（1台） 100千円</p>										

予算科目	款	07 商工費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	商工観光部	
	項	01 商工費	90千円		14,827千円		14,917千円			課	観光振興課
	目	06 観光等施設費									
	事業	50 観光等施設一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進										90
必要性	<p>良好な景観形成による観光振興や防災の観点から、市管理道路における無電柱化事業の推進に必要な「京丹後市無電柱化推進計画」の作成を進めるため、所要額を追加するもの。</p>		主な財源								
事業概要	<p>○京丹後市無電柱化推進計画策定にかかる協議（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者数：3者 ・報償費（謝金） 24千円 ・費用弁償 66千円 		90千円								

令和6年度 一般会計補正予算（第1号）

建設部 主要事業説明資料

予算科目	款	08 土木費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	建設部
	項	02 道路橋梁費	59,000千円		142,814千円		201,814千円			課
	目	01 道路橋梁維持改良費								
	事業	01 道路橋梁維持補修事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進				56,000					3,000
必要性	調査により舗装の損傷が著しい市道を早期に修繕するため、所要額を追加するもの。		主な財源	市債 道路橋梁整備事業債（合併特例債） 56,000						
事業概要	○測量委託料		2,000千円							
	・舟山茂手谷線（大宮町河辺）	現場CBR試験、配合試験	1,000千円							
	・丹波島津線（弥栄町木橋）	現場CBR試験、配合試験	1,000千円							
	○工事請負費		57,000千円							
	・舟山茂手谷線（大宮町河辺）	L=200m 舗装修繕	20,000千円							
・志原線（網野町島津）	L=200m 舗装修繕	17,000千円								
・丹波島津線（弥栄町木橋）	L=150m 舗装修繕	20,000千円								

予算科目	款	08 土木費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	建設部
	項	02 道路橋梁費	9,000千円		477,497千円		486,497千円			課
	目	01 道路橋梁維持改良費								
	事業	02 道路橋梁新設改良事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進	△ 77,619		83,300				3,319		
必要性	主要地方道網野峰山線から峰山庁舎へ通じる市道杉谷安線について、道路拡幅による利便性の向上及び通行の安全確保を図るため、工事設計経費を追加するもの。	主な財源	国補	社会資本整備総合交付金						△ 2,271
			国補	道路メンテナンス事業補助金						△ 75,348
			市債	道路橋梁整備事業債（合併特例債）						62,800
			市債	道路橋梁整備事業債（過疎対策債）						20,500
事業概要	○工事設計委託料	9,000千円								
	・杉谷安線（峰山町杉谷） L=70m 道路拡幅	9,000千円								
		※財源：合併特例債 8,500千円								
(参考)		事業全体の財源は、国庫補助金が予算計上額に比べ減額となったため、合併特例債、過疎対策債で財源調整								

予算科目	款	08 土木費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	建設部	
	項	04 都市計画費	560千円		9,078千円		9,638千円			課	都市計画・建築住宅課
	目	01 都市計画総務費									
	事業	50 都市計画総務一般経費		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	12 快適な都市空間の形成									560	
必要性	<p>現行の都市計画マスタープランについて、都市拠点及び地域拠点の構想も踏まえた見直しを行うため、所要額を追加するもの。 なお、計画策定委託経費については、令和7年度と2か年で計画策定をするため、債務負担行為を設定するもの。</p>		主な財源								
事業概要	<p>○都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定委員会経費 183千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬（10人・2回） 120千円 ・委員費用弁償 63千円 <p>○都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定研修経費 377千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員旅費、有料道路通行料 304千円 ・研修テキスト代 53千円 ・講師謝金 20千円 <p><参考> 計画策定委託経費について債務負担行為を設定 限度額：35,000千円 令和6年度～令和7年度：35,000千円 ※予算化は令和7年度</p>										

予算科目	款	08 土木費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	建設部	
	項	04 都市計画費	14,100千円		90,526千円		104,626千円			課	都市計画・建築住宅課
	目	03 都市公園費									
	事業	01 都市公園等維持整備事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
総合計画 計画項目	12 快適な都市空間の形成				13,300					800	
必要性	峰山途中ケ丘公園の東側駐車場整備に必要な詳細設計業務及び用地の購入等について、所用額を追加するもの。		主な 財源	市債 都市公園整備事業債（合併特例債） 13,300							
事業概要	○峰山途中ケ丘公園維持管理経費【生涯学習課】		14,100千円								
	<ul style="list-style-type: none"> ・工事設計委託料 13,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 東側駐車場詳細設計 11,400千円 外灯設備工事実施設計 1,600千円 ・登記委託料 200千円 <ul style="list-style-type: none"> 東側駐車場用地登記 ・公有財産購入費 900千円 <ul style="list-style-type: none"> 東側駐車場用地購入（250㎡） 										